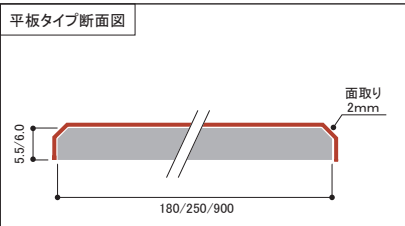


- 設計者の皆様方へ
- ※オーダーされる前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。
- 施工業者の皆様へ
- ※施工される前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

ラッピングウォールエコ【定番製品仕様/特性】

【製品仕様】

使用基材	不燃ケイカル板(6mm)、MDF(5.5mm---)					平板タイプ断面図 
6尺サイズ	W180×H1800×t6/5.5(0.32㎡)…最小ロット4枚～ W250×H1800×t6/5.5(0.45㎡)…最小ロット3枚～					
8尺サイズ	W180×H2400×t6/5.5(0.43㎡)…最小ロット4枚～ W250×H2400×t6/5.5(0.6㎡)…最小ロット3枚～					
大判サイズ	W900×H900×t6/5.5(0.81㎡)…最小ロット4枚～ W900×H1200×t6/5.5(1.08㎡)…最小ロット4枚～					
仕上げシート	強化紙(特殊コーティング)	デザイン	平板タイプ/面取り2mm	仕上げカラー	木目11色(001～011)	

※定番サイズ以外のご注文は特注品として承ります。

※ シートの仕上げ範囲(右上図参照)

平板タイプ：表面及び左右長手方向(赤部)小口までの巻きこみです。短手方向の小口は1～2mm程度巻き込み、断面基材が見える仕様です。

※ 防火認定番号について・・・ラッピングウォールエコ定番品は、ケイカル板/MDF 平板を強化紙で仕上げた製品です。(ケイカル：不燃認定番号：NM-8577)設計図書等へ記入の仕上げ材不燃番号 **NM-4599** を表記ください。

⚠️【注意】本製品は仕上げ済みのデリケートな製品です 運搬時、保管時、施工時の際は丁寧にお取り扱いください ⚠️

■ご購入後(納品後)一週間以内にご使用(施工)ください。(放置することによりシートのカット部が剥離する恐れがあります)

■切断時は剥がれ・キズ防止のため、切断・カット加工の際には慎重に加工してください。

■屋外や、直接水のかかる場所では使用出来ません。

■湿度・温度の高い場所、熱源に近い場所、直射日光の当たる場所の使用は変色・変形が生じる可能性がありますので設置しないでください。

【参考資料】

【両面テープ・接着剤併用法参考手順】

1 下地の確認

被着材の油分・ゴミ・ほこり等を除去、清掃する

2 墨出し割付

被着材に合せて下地に墨出し、割付を行う

3 ※プライマー

※下地を考慮し必要な場合プライマー処理を行う

4 両面テープ

所定の位置にテープを貼るローラー等で充分押さえる

5 接着剤

被着材に適量の接着剤を塗布する

6 貼り付け

接着剤塗布後速やかに貼り付けを行い被着材の上から充分加圧する

7 ※シーリング

※現場状況を考慮し必要な場合必要部位にシーリング処理を行う

8 養生

接着剤が硬化するまで養生する

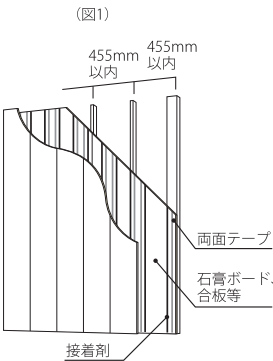
【施工手順等】

■施工前のご注意

1. 屋内の平らな場所で、床面からの湿気を防止できるよう床面直置きは避け、10～100mm程度の高さで保管してください
2. 水濡れや汚れを防ぐため防水シート等で養生してください
3. 破損しやすい素材です。荷降ろし・搬入・運搬の際は充分注意してください
4. ボード下地上へ施工してください(石膏ボード・合板等)充分な強度が得られます
5. 接着剤・両面テープは推奨品をご使用ください。接着剤の成分によっては施工後表面にシミとなって浮き出ることが確認されています
6. 下地は乾燥した(含水率20%以下)材料を使用してください。水分の多い素材を使用した場合、商品が水分を吸収し、表面のシミとなって現れることが確認されています
7. 水分が多い場所、頻繁に水がかかる場所には施工しないでください
8. 初期接着強度が低い場合は建材用の両面テープを併用してください

■施工手順

1. 下地を石膏ボード(9.5mm以上)もしくは合板(5.5mm以上)でつくります
下地は平滑に仕上げます
2. あらかじめ仕上げ材を施工する前に仮並べを行い、数量のチェックと共に位置を確認し、墨出しを行います
3. 両面テープと接着剤で施工していきます
両面テープと接着剤を塗布する箇所のゴミ・ホコリを除去してください
ビニールクロス等が施工してある場合は必ず除去したうえで施工してください(図1)



推奨接着資材(現場手配品/注文可能品)

接着剤		ボンド MPX-7	仕 様	シリコーン樹脂系エマルジョン
			推奨メーカー	コニシ(株)
			使用方法	TM 工法 (パネлтаックテープと併用)
			適用範囲	≒170 g / ㎡ (0.5 本)
両面 テープ		パネлтаックテープ	仕 様	粘着テープ
			推奨メーカー	日東エルマテリアル(株)
			使用方法	TM 工法 (MPX-7 と併用)
			適用範囲	3.3m/ ㎡
推奨接着資材は弊社からも購入できます 右の QR コードよりお問い合わせください				
				

ラッピングウォールエコ 施工後のご注意・日常のお手入れ

1. 表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み落ちにくくなります。汚れが染み込む前にきれいな布等で拭き取ってください
2. 汚れが付着した布や雑巾はかえって汚れをひどくする場合がありますので、使用しないでください。
3. 汚れがひどい場合は中性洗剤を水で薄めた溶液に浸した布を固く絞り拭いてください。終了後、別の布を水に浸し固く絞り充分洗剤の成分を拭き取るようにします。
洗剤が表面に残ったまま放置した場合、変色を起こす恐れがあります。
4. 酸性・アルカリ性の洗剤、塩素系漂白剤、シンナー、金属タワシ、研磨剤は使用しないでください。
5. 著しく日光の当たる場所で使用した場合、退色のおそれがあります。

FAQ

お問い合わせの多いご質問をまとめて掲載しています

Q “強化紙”仕上げの不燃化粧板は「ラッピングウォールエコ」だけなのですか？

A-1 → はい。強化紙貼りの化粧板は量産家具や建具などの仕上げ材として広く利用されています。しかしながら、不燃化粧板＝不燃建材として販売されているものは存在せず、不燃認定を取得しているのは「ラッピングウォールエコ」のみです（2025 年 11 月現在）。

Q “強化紙”ってどんな素材なの？

A-2 → 強化紙は量産家具や建具の表面に使われる化粧シート的一种です。木目などの意匠を印刷した紙に特殊な樹脂をコーティングすることで、耐久性や耐摩耗性を高め、強度や品質を向上させた仕上げ材となっています。詳しくは弊社ホームページ「TOZAI Library」にてご覧いただけます。



「強化紙」とは？



Q 表面って丈夫？お手入れはどうするの？

A-3 → 表面には汚れに強いコーティングを施した強化紙を使用しており、耐薬品性（JAS 合板規格試験準拠）・耐汚染性（JAS 合板規格汚染 A 試験準拠）に優れています。セロファンテープを貼っても跡が残らずきれいに剥がせる仕様です。万が一、深い傷や落ちない汚れがついた場合でも、平板仕様なら表面シートのみを剥がして部分的に貼り替えることができ、長く美観を保ちながらメンテナンスが可能です。

Q 「不燃認定番号」と「フォースター規制（F☆☆☆☆）」についてはどうなってるの？

A-4 → ラッピングウォールエコ定番品は、ケイカル板（不燃認定番号：NM-8577）に強化紙を仕上げた製品です。設計図書等へ記載する際は、仕上げ材不燃番号「NM-4599」を表記してください。
フォースター規制（F☆☆☆☆）については、基材のケイカル板は告示対象外の材料です。表面の強化紙はホルムアルデヒドを含む厚生労働省指針対象 14 物質を使用しておらず、さらに印刷工業会の自主表示制度に基づく「4VOC 基準適合製品」として認められています。

Q 強化紙（仕上げ）の色は定番（11色）以外にもあるの？特注はできる？

A-5 → ラッピングウォールエコの仕上げ紙は、定番の 11 色からお選びいただけます。その他の色をご希望の場合でも、数量によっては特注製作が可能な場合がありますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

Q 大判サイズのパネルが欲しいけど、大判サイズは作れるの？

A-6 → ラッピングウォールエコの定番品は、長尺板 4 タイプ [W180:L1800/L2400] [W250:L1800/L2400]、大判 2 タイプ [W900:L900]、[W900:L1200] をご用意しています。
特注品として「大判サイズ」など、ご希望の寸法での製作が可能です。最大サイズは W900×H2400 まで対応できますので、ご検討の際はぜひお問い合わせください。

Q 強化紙（仕上げ）だけでも購入できるの？

A-7 → 強化紙のみの販売も行っています。裏面タックシート貼り（幅 920mm）の強化紙と、目地テープ（幅 30/80mm）をご用意しています。

Q 納期ってどれくらいかかるの？

A-8 → ラッピングウォールエコ製品はすべて注文受付後に製作する受注生産品です。パンフレット掲載の定尺定番品も在庫品ではなく、ご注文後の製作となります。そのため、定番品（最小ロット製作の場合）でおおよそ 3 週間程度の納期が必要です。なお、製作時期や数量によってはさらに日数を要する場合がありますので、ご採用の際は必ず納期をご確認ください。

Q 施工方法はどのくらいいいの？

A-9 → ラッピングウォールエコは仕上げ済みの化粧材のため、特殊両面テープ＋弾力性接着剤の併用工法で施工してください。粘着テープによる初期固定と、接着剤の硬化後の強度・弾力性を組み合わせることで、高い接着性と作業性が得られます。
施工手順は「ボンド TM 工法（コニシ株式会社）」を検索し、参考資料をご確認ください。

Q 「接着剤とテープ」も購入できるの？

A-10 → ラッピングウォールエコの施工（テープ・接着剤併用工法）に適した製品を販売しています。
一次用接着テープ「パネルタックテープ（日東エルマテリアル）（20mm×10M 巻）」と、二次用接着剤「コニシ MPX-7」（333ml/本）をご用意しています。使用の数量は左ページの推奨接着資材をご覧ください。ラッピングウォールエコ製品とあわせてご注文いただけますので、価格についてはお問い合わせください。